

2/24

大村の景観づくりの  
基本方針を提案

**大** 村市景観計画策  
定検討委員会(片

岡委員長は、景観形成の  
目標と基本方針を示した  
「景観計画案」をとりま  
め、市長へ報告しました。

同委員会は、有識者や  
公募委員など14人で構成  
され平成24年10月から5  
回にわたって、景観行政の  
あり方などについて検討を  
重ねてきました。また、地区  
ごとに4回の懇談会を開  
催するなど、住民の意見も  
計画案に反映させました。  
市では、この報告に基づ  
き、「大村市景観計画」を  
策定していきます。

大村市景観計画策定報告



2/26

凶面を使って初動対応  
の手順を確認

**長** 崎空港で米軍機事  
故が発生した際の

初動対応を確認する、日  
米合同の凶上訓練が市コ  
ミセンで行われました。

この訓練は、基地外で米  
軍が事故を起こした際に  
対処する「日米ガイドライ  
ン」に基づき、県内では初め  
て行われ、輸送機が長崎  
空港の滑走路に胴体着陸  
し出火したという想定で行  
われました。  
長崎空港や県警、大村  
消防署、市など8機関、約  
150人が参加。各機関は  
空港の凶面や模型を使い  
ながら、情報共有や救助活  
動などの手順を確認し、連  
携を深めました。

日米ガイドラインに基づく凶上訓練



2/27

球界を代表する  
古田さんの貴重なお話

**元** ヤクルトスワローズ監  
督の古田敦也さん

を講師にお迎えし、「心に  
残る講演会」を市民会館  
で開催しました。

現役時代、球界を代表  
するキャッチャーとして活躍  
した古田さんを目見よう  
と、開場する前から長い行  
列ができて、人気の高さが感  
じられました。

古田さんには、「古田流  
人材育成」と題してご講演  
いただき、これまでのご自身  
の野球人生を振り返りな  
がら、楽しくわかりやすく  
話され、会場に集まった皆  
さんは熱心に耳を傾けてい  
ました。

心に残る講演会「古田敦也氏講演会」



3/8

地域で活躍する  
人材の育成を

**人** 材育成を目的に、  
昨年10月に開校し

た「おおむら市民大学」の  
全10回の基礎講座が終了  
し、市コミセンで修了式を  
行いました。

第1期生の85人が、開校  
から半年にわたり「大村を  
知る」をテーマに、福祉や産  
業、歴史などさまざまな分  
野について、座学や現地視  
察などの講座を受講して  
きました。

5月からは、基礎講座修  
了者を対象に専門講座を  
開講し、基礎講座で学んだ  
知識をもとに、さらに深く  
掘り下げ、地域で活躍する  
人材の育成を目指します。

おおむら市民大学基礎講座修了式



3/8

自殺を身近な問題と  
して考えよう

**自** 殺対策強化月間に  
ちなみ、「自殺対策

講演会」を市コミセンで開  
催しました。

この講演会は、多くの人  
に自殺を身近な問題とし  
て考えてもらおうと行っ  
たもので、国の自殺対策基本  
法の制定に寄与された山  
口和浩さんをはじめ、自死  
遺児、遺族、関係者の皆さ  
まをお招きし、トークセッ  
ションなどを行いました。

現在、本市の自殺者数  
は年間20人前後です。近  
年増加傾向にあることか  
ら、市では自殺対策を重要  
な課題ととらえ、対策を進  
めていきます。

自殺対策講演会

